

考取一个资格⑬ “调剂药店事务”

在这一期的“考取一个资格”里，我们打算给大家介绍调剂药店事务这一资格。大家去医院看病后，



都在哪儿拿药呢？想必去医院外的药店拿药的情况比较多吧。现在，认为应该将医疗行为与药剂处方分离开的意见越来越多，因此，以往设在医院内的药房，纷纷以调剂药店的形式独立了出来。结果，这类药房对于在调剂药店工作的事务员的需求，也变得越来越多了。

所谓调剂药店事务员，指的是负责接收药方及会计工作的工作人员。由于药店需要接收、领会医疗机构开出来的药方，并给患者开药；了解调剂报酬的结构；计算调剂报酬并向患者征收药费，因此，能够从事这一工作的事务员是必不可少的。这项工作以事务性操作为主，所以，可以说它比较适合于认真严谨、勤勉踏实的人。

预计今后在药店拿药的人将会越来越多。如果这一趋势正式成为制度的话，那么，遍及全国的无数药店都会需要调剂药店事务员，因此，对于人才的需求也将不断增大。所以，您是否考虑作为一名调剂药店事务员而从事这份工作呢？

<考核概要>

调剂药店事务员资格的名称为“调剂事务

資格を取ろう⑬ 「調剤薬局事務」

今回の「資格を取ろう」は、調剤薬局事務です。みなさんの行く病院では薬をどこでももらいますか。薬は病院の外にある薬局でもらうことが多いですね。現在、医療と薬の処方については別々に行くべきだという考え方が広がりつつあります。そのため、以前は病院の中にあった薬局が調剤薬局として独立してきています。その結果、調剤薬局で働く調剤薬局事務の需要が高まってきているのです。

調剤薬局事務は、医療機関で出される処方せんを見て薬を処方する仕事にかかわります。処方せんの受付や会計を担当する事務スタッフです。調剤報酬の仕組みを理解し、調剤報酬を計算して請求できる事務スタッフは欠かせません。事務作業が中心ですから、几帳面な性格で、こつこつと働ける方が向いていると言えるでしょう。

今後はドラッグストアなどでも薬の処方をする事が多くなると見込まれています。この動きが本格化すれば、日本全国に多数あるドラッグストアでも調剤薬局事務が必要となり、さらに多くの人材が求められるでしょう。調剤薬局事務として働くことを考えてみてはどうですか。

<試験概要>

資格の名称は「調剤事務管理士」です。試験は年に6回（1月・3月・5月・7月・9月・

管理士”。考核毎年実施 6 次（1 月・3 月・5 月・7 月・9 月・11 月），不问学历及实际工作经验。报考费为 5,000 日元，考核实际技术及专业两项内容，考核时间为 2 个小时。及格率为 50% 左右。

< 考核内容 >

分为专业与实际技术两项。专业考试为选择题形式，共有 10 题，主要考核报考人对于医疗保险制度、配药费、配药费分数的计算方法以及药剂术语等知识的掌握程度。

此外，实际技术考核要求报考人制作三份有关配药费的详细说明表。此项考试的及格线是：100 分满分的专业考核须拿到 70 分以上；实际技术考核须拿到 70% 以上的分数。

有关这一考核的具体事宜，敬请浏览下述技能认定振兴协会网站开设的网页。

<http://www.ginou.co.jp/>

< 学习方法 >

可以通过购进参考书或教材自学，也可以通过函授讲座的方式来学习。要是选择自学的话，据说其学习要点是那些常常出现的、有关医疗方面的专业用语，这对第一次学习医疗知识的人来说，或许有一定的难度；而要是打算选择函授讲座的话，不妨将可以在学习上获得帮助这一好处和学费（学习时间大致为 4 个月，学费大约 3、4 万日元）等因素综合考虑为好。

(K)

11 月) 行われ、^{がくれき} 学歴や^{じつむけいけん} 実務経験などは問われません。^{じゅけんりょう} 受験料は 5,000 円で、^{えん} 試験時間は^{じつぎ} 実技と^{がっか} 学科をあわせて 2 時間です。^{ごうかくりつ} 合格率は約 50 % ^{やく} です。^{ぱーせんと} %

< 試験内容 >

学科と実技の 2 ^{しゅるい} 種類があります。学科は^ま マークシート方式で 10 問 ^{しゅつだい} 出題され、^{ほけんせいど} 医療保険制度や^{てんすう} 調剤報酬の請求、^{ちんすう} 調剤報酬点数の^{さんてい} 算定、^{ようご} 薬剤用語についての^{ちしき} 知識などが問われます。

また実技では、^{めいさいしよ} 調剤報酬明細書を 3 枚 ^{まい} 作成することが求められます。合格の ^{じょう} 条件は、^{けん} 学科試験で ^{てんまんてんちゅう} 100 点満点中 ^い 70 点以上、^{じょう} 実技試験で満点の 70% 以上となっています。

^{くわ} 詳しくは、^い 以下の^{ぎのうにんていしんこうきょうかい} 技能認定振興協会 Web サイトで ^{かくにん} 確認してください。
<http://www.ginou.co.jp/>

< 学習の方法 >

^{さんこうしょ} 参考書や ^{きょうざい} 教材を ^{こうにゅう} 購入して ^{どくがく} 独学する方法や ^{つうしんこうざ} 通信講座で ^{まな} 学ぶ方法などがあります。独学する場合には、^{ばあい} 頻出する ^{ひんしゅつ} 医療関係 ^{かんけい} の ^{せんもん} 専門用語の ^{かぎ} 学習が ^{かぎ} カギとなるようです。^{はじ} 初めて医療関係のことを学ぶ方にとっては ^{むずか} 難しい ^{おも} と思われま。

通信講座で学ぶ場合には、^え 学習のサポートが ^{りてん} 得られる ^{しゅこう} 利点と、^{ひよう} 受講の ^{かげつていど} 費用（4 カ月程度で約 3、4 万円）を ^ま 考慮 ^{こうりよ} したほうが ^い いいでしょう。(K)